



アンドレ・シャラック講演会

西洋近代合理性の出現におけるハルモニアの位置

場所：日仏会館501会議室（東京都渋谷区恵比寿3丁目9-25）

日時：2014年10月18日（土） 17時半から20時まで

（フランス語による講演、日本語訳の配布あり、
日仏の逐次通訳あり、予約不要かつ無料）

アンドレ・シャラック

パリ第一大学パンテオン＝ソルボンヌ校准教授。十七世紀と十八世紀のフランス哲学に造詣が深い。これまでに、デカルト、コンディヤック、ルソーなどについて卓越した業績をあげてきた。老舗ヴラン社から刊行された名著に *Raison et perception : fonder l'harmonie au XVIII^e siècle*（『理性と知覚 — 十八世紀におけるハルモニアの基礎づけ』、2001年、未邦訳）などがある。

主催：日仏哲学会

共催：（公財）日仏会館

助成：日本学術振興会

後援：筑波大学大学院人文社会科学
研究科哲学・思想専攻

連絡先：津崎良典（筑波大学人文社会系）
(tsuzaki.yoshinori.gn@u.tsukuba.ac.jp)

ポスター制作：大西賛（筑波大学芸術専門学群）